

平成27年11月21日(土)

佐伯遺跡(第7次) 現地説明会資料

調査場所 亀岡市菟田野町佐伯

調査期間 平成27年5月25日～平成27年11月末日(予定)

公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター
〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-3
URL <http://www.kyotofu-maibun.or.jp>

1. はじめに

佐伯遺跡は、亀岡市菟田野町佐伯に所在する平安時代から中世にかけての遺物の散布地として知られています。

周辺の遺跡としては、西側の丘陵裾部に横穴式石室を埋葬施設にもつ佐伯古墳群があります。東側には弥生時代中期から鎌倉時代にかけての集落遺跡である天川遺跡、北側には縄文時代や古墳時代から中世にかけての集落遺跡である鹿谷遺跡、縄文時代晩期から中世にかけての集落遺跡である太田遺跡などが所在します(第1図)。

調査地近隣には、平安時代には『山陰道』として京から丹波、但馬へ向かう重要な道路が通っており、この周辺は交通の要所であったと考えられます。

これまでの調査では、平成18年度の菟川の河川改修および付け替え工事に伴う試掘調査で縄文土器や中近世の土器が出土していますが、明確な遺構はみつかりません。

今回の調査は、国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」の実施に伴い、京都府教育委員会と亀岡市教育委員会の調査結果を踏まえ、5か所のトレンチを設定して発掘調査を実施しました(第2図)。

その結果、縄文時代中期の土器や古墳時代後期の竪穴建物、奈良時代から平安時代の掘立柱建物など集落遺跡であることを裏付ける遺構がみつかりました。

2. 調査成果

調査地周辺は畑地および水田地帯であり、西から東へ緩やかに傾斜する扇状地です。

いずれの調査トレンチでも現地表面(耕作土上面)から約20cmの深さで遺物や遺構がみつかりました。

4・5トレンチでみつかった竪穴建物など



1. 佐伯遺跡 2. 佐伯古墳群 3. 佐伯館跡
4. 天川遺跡 5. 鹿谷遺跡 6. 太田遺跡

第1図 調査地と周辺遺跡分布図
(国土地理院1/25,000 亀岡より作成)

の遺構は深さ5～10cm程が残っている状態でした。こうしたことから、今回のトレンチでは、耕作などの土地利用により遺構面が削平を受けたと考えられます。

各トレンチの調査成果を報告します。

1 トレンチ

自然流路が1条みつかりました。自然流路からは硯に転用された平安時代の須恵器杯蓋や中世の土器片が多く出土しました。また、これらに混じって縄文時代中期(約5,500～4,500年前)の土器片が出土しました。

2 トレンチ

砂礫が堆積した層から中近世の土器が出土しました。

3 トレンチ

少量の中近世の遺物が出土しました。



第2図 今回の調査トレンチ配置図

4 トレンチ

古墳時代後期の竪穴建物が12棟、奈良時代から平安時代の掘立柱建物7棟や柵1列、土坑や柱穴などの多くの遺構がみつかりました(第3図)。

竪穴建物 12棟の建物のうち床面に焼けた土が広がるものや、カマドがあった建物もみつかりました。床面から古墳時代後期(6世紀後半)の土器が出土しました。

一辺が約4mの方形を呈する竪穴建物1では須恵器の杯身などが出土しました。

竪穴建物6～8や9・10のように重複しているものがあり、建て替えがあったことがわかります。

掘立柱建物 真北から西に約30度傾いた建物(掘立柱建物13～17・19)と真北から西に約5度傾いた2間×3間の総柱建物(掘立柱建物18)がみつかりました。

掘立柱建物13～17と柵20については向きをそろえて建てられたものと考えられます。柱穴から奈良時代から平安時代にかけての土器が出土しました。

5 トレンチ

竪穴建物1棟のほかに土坑などの遺構がみつかりましたが、4トレンチに比べると希薄な状況でした。また、堆積層から古墳時代の耳環が1点出土しました。

3. 今回の調査でわかったこと

①縄文時代 1トレンチから縄文時代中期の深鉢の破片がややまとまって出土したことが

ら、周辺に縄文時代の集落があったことが考えられます。

②古墳時代 4・5トレンチで古墳時代後期の竪穴建物が13棟みつかり古墳時代の集落があったことがわかりました。

③奈良時代から平安時代 4トレンチで掘立柱建物7棟や柵1列、土坑などがみつかり、奈良時代から平安時代の集落があったことがわかりました。

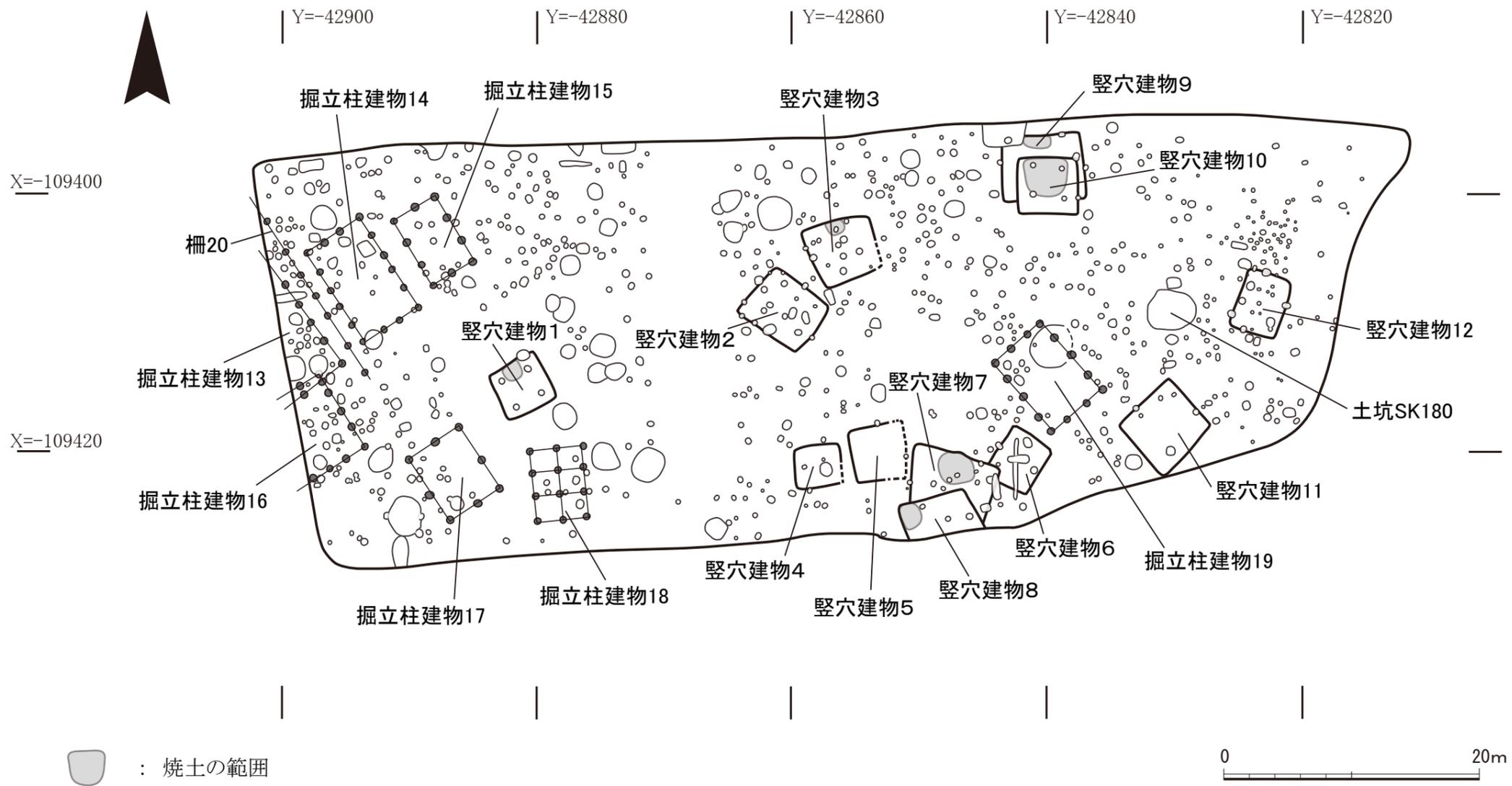
これまで佐伯遺跡は、遺物の散布地として知られていましたが、これらの建物群がみつかった結果、断続的ですが古墳時代後期から平安時代にかけてこの一帯に集落が営まれていたことがわかりました。特に奈良から平安時代の集落は、山陰道に隣接した集落として注目されます。

最後になりましたが、今回の調査に際し、調査に参加していただいた皆さん、各方面から御指導、御協力いただいた方々に、深く感謝いたします。

◇用語解説◇

竪穴建物：地面を掘りくぼめ、上に屋根をかけた半地下式の建物

掘立柱建物：礎石を用いず、地面に穴を掘り、そのまま柱(掘立柱)を立てた建物



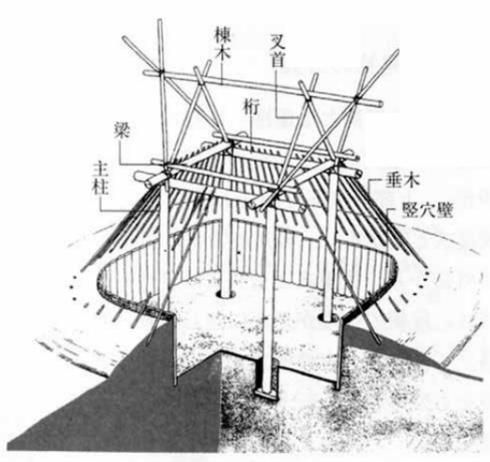
第3図 4トレンチ遺構平面図



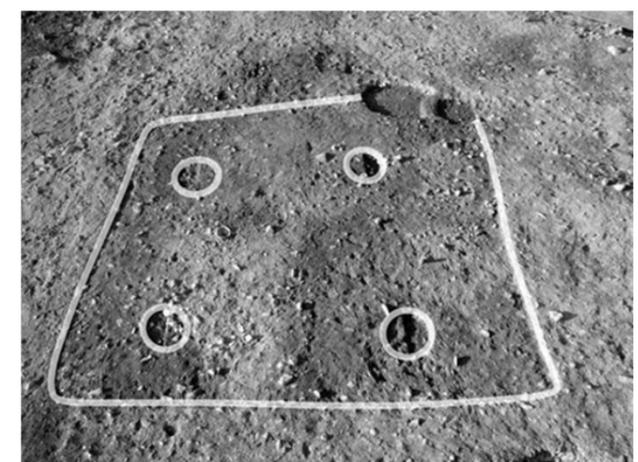
1トレンチ出土 縄文土器



5トレンチ出土 耳環



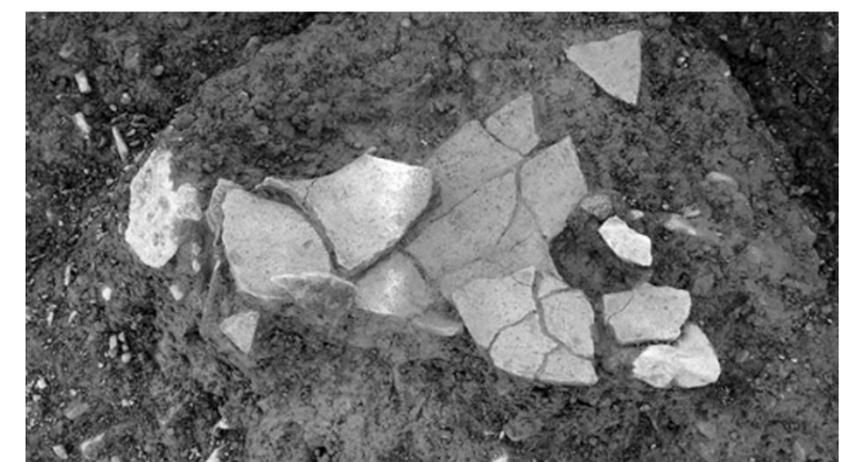
竪穴建物復元イラスト
「発掘調査の手引き」より抜粋



4トレンチ 竪穴建物1
全景（南から）



4トレンチ 竪穴建物1
須恵器杯身出土状況（南から）



4トレンチ 土坑SK180
土師器甕出土状況（南西から）